

# MX ベルト 交換手順

AUTOMATIC LABELING SYSTEM

## LA-8 シリーズ



---

 **警告**

---

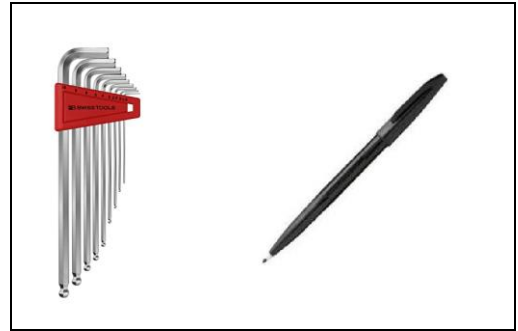
本機を末永くお使いいただくために、またトラブルや故障を未然に防ぐためにも、日常のお手入れが必要です。作業終了後は、毎日清掃して常に清潔に保つよう to してください。

## MX ベルトを交換する

 <b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 交換を行う前に、操作パネルとコンベヤーの電源スイッチを切ってください。ラベラーの駆動部やコンベヤーベルトに、手を巻き込まれる可能性があるため危険です。</li><li>● 印字部周辺、駆動部周辺は高温になっている場合がありますので注意してください。火傷の原因となることがあります。</li></ul>
 <b>注意</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 印字部とプラテンローラーを傷付けないよう注意してください。紙送り不良や印字不良の原因となります。</li></ul>

### ■ 作業開始前にご準備頂くもの

- 六角レンチセット
- マジックペン



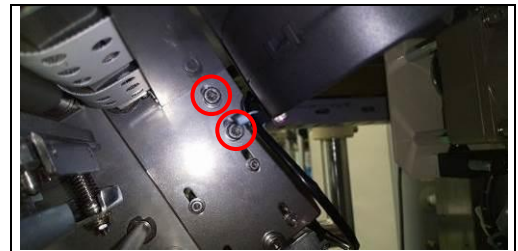
**1** 操作パネルとコンベヤーの電源スイッチを切ります。

**2** MX モーターとMX ファンのハーネスを切り離します。



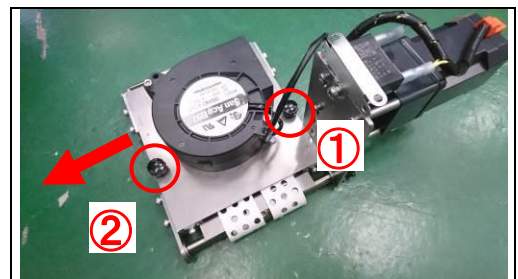
**3** 写真のボルト(M5)を緩め、ラベラー本体からMXユニットを取り外します。

- ボルトを2か所取り外しますが、ボルト・ワッシャ類を紛失しないよう注意してください。

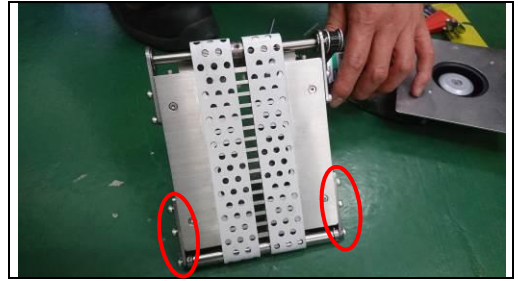


**4** 手前側のつまみネジ①を緩めて取り外し、奥側のつまみネジ②は軽く緩めます。

MXファンをプレートごと矢印方向にスライドして取り外します。

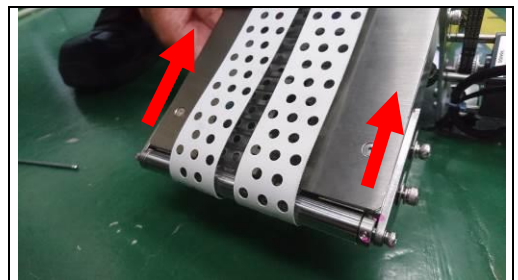


- 5** 受動側ローラーを固定している軸受けプレートの位置を記録するため、手前、奥両側ともマジックペン等でマーキングします。

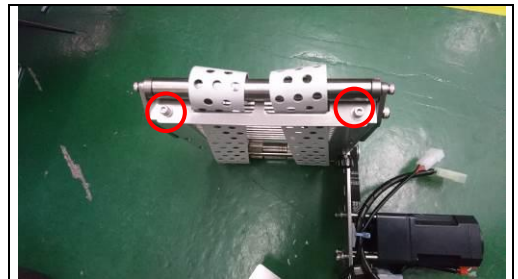


- 6** 片側 2 本、計 4 本のキャップボルト(M4)を緩め、MX ベルトのテンションが緩む方向へ、目一杯軸受けプレートをずらします。

- MX ベルトが 2 本とも緩んでいる状態にしてください。



- 7** キャップボルト(M3)2 本を緩め、MX ユニット先端のカバーを取り外します。



- 8** MX ベルトを 2 本とも抜き取ります。

- 手順 6 で MX ベルトのテンションを十分に緩めていないと MX ベルトが抜き取りづらくなります。

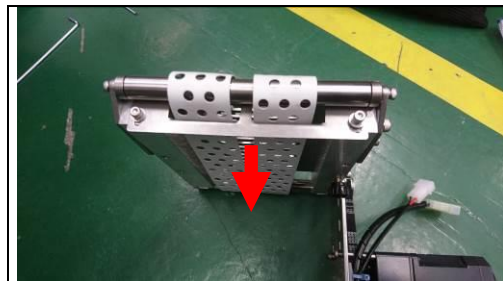


- 9** 新しい MX ベルトを取り付けます。

- 駆動側ローラー、受動側ローラーともに段付きになっている部分が MX ベルトの中心にくるように取り付けてください。



- 10** カバーを、下方向(受動側ローラーと離す方向)に目一杯押し当てて固定します。



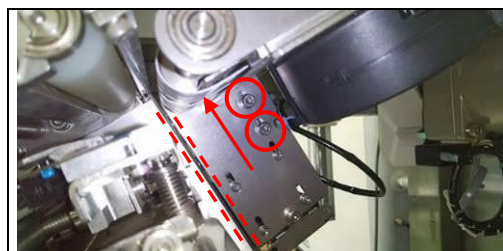
- 11** MX ベルトのテンションを張るように、マーキングしていた位置にあわせて軸受けプレートを固定します。



- 12** 手前からスライドしながらファンプレートを差し込み、つまみネジ2つを締めて固定します。



- 13** MX ユニートをラベラー本体に取り付けます。
- 矢印の方向に目一杯押し当てた状態かつ、写真の直線部分(ラベラー本体フレーム/MX ユニットフレーム)同士が平行となるように固定します。



- 14** MX モータと MX ファンのハーネスを接続します。



- 15** 操作パネルの電源を入れ、MX ベルトが正しい方向に回転することを確認します。

- コンベヤーの電源スイッチを入れ、ワークを投入し、ラベルが正常に貼付けられることを確認します。

